

重点事業名	基本目標	取り組みの方向性	具体的な取り組み	担当	R5年度 実績	R6年度 進捗状況	R7年度 計画	次期基本計画に向けて
1. 次世代につながる人材育成支援	基本目標1 文化を通じた人づくり	学校における文化芸術・郷土学習の取り組みへの支援	・文化芸術のアウトリーチ事業や文化芸術招待事業の実施	歴史・文化課	・アウト(イン)リーチ事業、ワークショップ等の実施(佐賀市文化振興財団) アウト(イン)リーチ事業:13ヵ所16公演 2,334人 ワークショップ:5企画10公演 451人	・アウト(イン)リーチ事業、ワークショップ等の実施(佐賀市文化振興財団) アウト(イン)リーチ事業:15ヵ所17公演 2,530人 ワークショップ:4企画8公演 404人 ※別紙参照	・アウト(イン)リーチ事業、ワークショップ等の実施(佐賀市文化振興財団) 地域芸術家アウトリーチ 3企画 6公演 令和7年度公共ホール邦楽活性化事業 1企画4公演 夏休みわくわくワークショップ2025 4企画8公演 ※別紙参照	・アウト(イン)リーチ事業やワークショップ等の開催を通じて、小・中・高等学校に通う子どもたちや障がい者施設の利用者など、普段は文化、芸術に接する機会が少ない市民に向けて、音楽を中心とした質の高い芸術鑑賞の機会を提供する。
		基本目標2 多様な文化芸術活動が行えるしくみづくり	・学校と連携した文化財などの出前授業の実施やインターンシップ(就業体験)の受け入れ	文化財課	・東名遺跡出前授業の実施〔小学6年生対象〕(春日小学校ほか21校実施) ・中学生職場体験学習(成章中学校) 8/22・23 文化財資料館 ・「佐賀市から世界遺産を」出前授業 5/12 佐賀工業高校定時制 ・「発掘調査から見た三重津海軍所跡」 11/30中川副公民館共催講座 ・肥前国庁資料館 昔の道具展の授業 2・3月実施予定	・東名遺跡出前授業の実施〔小学6年生対象〕(三日月小学校ほか24校実施) ・「幕末佐賀のモノづくり」 10/29 佐賀工業高校 ・肥前国庁跡資料館 昔の道具展の授業(春日小学校3年生) 1/17(86名)	・東名遺跡、三重津海軍所跡、肥前国庁跡などの出前授業の実施。 ・東名遺跡ガイドランスと埋蔵文化財センター開館に向けて、東名ジュニアクラブ(仮称)などの組織化を検討。	東名遺跡、三重津海軍所跡、肥前国庁跡などの出前授業の実施やインターンシップの受け入れ等を行い、文化財に触れる機会を確保
	文化芸術活動や講座、地域の伝統行事などへの参加促進	・文化芸術活動を行なう人々が一流のアーティストと交流し学ぶ機会の提供	歴史・文化課	・第11回佐賀市民芸術祭開催※別紙パンフレット(11/10・11・12、来場者数10,440人) ・本年度は5月から新型コロナウイルスが5類に移行したことから、4年ぶりの3日間開催とし、ホールでは7公演を実施した。※延べ6,626人来場 ・西側広場を活用し栄光ステージと野いちご手作りフェスタを実施し、キッチンカーに出店を呼び掛けた。(7店出店) ※延べ2,900人来場 ・2階ロビーにて高校生パフォーマンス(書道・茶道)、ものづくり体験コーナー、福祉事業所による食・物産の販売を実施した。 ・各会議室でワークショップやCGアートの展示を実施。	・第12回佐賀市民芸術祭開催 ※別紙パンフレット(11/9,10、来場者数 7,000人) ・ホールでは2日間で6ステージを実施 ※延べ4,460人来場 ・西側広場を活用し栄光ステージと野いちご手作りフェスタを実施し、キッチンカーに出店を呼び掛けた。(7店出店) ※延べ1,800人来場 ・2階ロビーにて高校生パフォーマンス(書道)、ものづくり体験コーナー、福祉事業所による食・物産の販売を実施した。 ・各会議室でワークショップやCGアートの展示を実施。	・11/7・8・9に第13回佐賀市民芸術祭を開催予定。様々な分野の芸術鑑賞や体験の機会を提供していく。 ・市制20周年記念事業として、特別なプログラムやイベントを実施予定。 来場者目標数:延べ10,000人	・11月上旬に佐賀市民芸術祭を開催。様々な分野の芸術鑑賞や体験の機会を提供していく。 ・若者からお年寄りまで、すべての年代が楽しめるような魅力的なプログラムを検討する。 来場者目標数:延べ10,000人	
	文化の後継者育成の支援	・佐賀市文化連盟など市内で活動する団体などへの支援	歴史・文化課	・佐賀市文化連盟合同文化祭を開催(10/15:佐賀市文化会館中ホール・イベントホール) ・佐賀市文化連盟に加盟する8支部の所属団体が、日頃から修練した演技等や作品を披露し、相互に学び、交流を深めるもの。(令和2、3、4年度はコロナの影響により中止)	・佐賀市文化連盟合同文化祭を開催(10/6:東与賀文化ホール) ・佐賀市文化連盟に加盟する8支部の所属団体が日頃から修練した演技等や作品を披露し、相互に学び、交流を深めるもの。 ・地域文連交流会を実施(7/9:富士支所、笹沢保記念館) 支部間での交流を図り連携を深める	・佐賀市文化連盟合同文化祭を開催予定 ・佐賀市文化連盟に加盟する8支部の所属団体が日頃から修練した演技等や作品を披露し、相互に学び、交流を深めるもの。 ・文化講演会を実施予定	・合同文化祭を開催。佐賀市文化連盟の加盟者に対し、発表の場を提供していく。 ・文化講演会と地域文連交流会を交互に開催し、支部間での交流を図り、連携を深めていく。	
広報・情報発信	・インターネットを活用した文化芸術の情報発信	歴史・文化課	・佐賀市民芸術祭における動画配信は実施せず。 ・佐賀市および財団のホームページ、SNSによる情報発信を実施	・佐賀市および財団のホームページ、SNSによる情報発信を実施	・佐賀市および佐賀市文化振興財団のホームページ、SNSを利用した情報発信力の強化、コンテンツの充実。 ・芸術祭については、実行委員会で取得したXとインスタグラムのアカウントを活用し、出演団体、個人と協力して情報発信に努める。	・佐賀市及び佐賀市文化振興財団のホームページ、SNSを利用した情報発信力の強化、コンテンツの充実。 ・芸術祭については、実行委員会で取得したXとインスタグラムのアカウントを活用し、出演団体、個人と協力して情報発信に努める。	・佐賀市及び佐賀市文化振興財団のホームページ、SNSを利用した情報発信力の強化、コンテンツの充実。 ・芸術祭については、実行委員会で取得したXとインスタグラムのアカウントを活用し、出演団体、個人と協力して情報発信に努める。	
2. 東名遺跡の史跡整備及び埋蔵文化財センターの整備	基本目標1 文化を通じた人づくり	歴史遺産の保存と整備	・東名遺跡の史跡整備の推進	文化財課	・東名遺跡を周知・活用(出前講座・体験学習、ワークショップ、企画展、講座、体験イベント) <内容> ・東名遺跡企画展: 「東名遺跡の動物たち」 8月～1月 市立図書館他 ・おもしろ縄文講座: 第1回 何の動物の骨? 縄文人の食べ物を調べよう 8/26 (参加者 親子14組) 市立図書館 第2回 九州の旧石器から縄文時代の遺跡 10/14 (参加者 一般45人) 市立図書館 第3回 考古イラスト教室 11/23 (参加者 親子11組、一般16人) 市立図書館 ・体験学習:縄文の貝アクセサリーづくり 7/22 (参加者 親子26組) 東名縄文館	・東名遺跡の周知・活用(出前講座・体験学習、ワークショップ、企画展、講座、体験イベント) <内容> ・東名遺跡企画展: 「縄文のものづくり-縄文人の自然素材利用-」 8/17～9/3 佐賀市立図書館 9/7～11/24 東名縄文館 11/28～1/19 吉野ヶ里遺跡展示室 ・おもしろ縄文講座: 第1回 何の動物の骨? 動物考古学者になってみよう 8/24 (参加者 親子16組) 市立図書館 第2回 星降る中部高地の縄文世界 10/26 (参加者 一般41人) 市立図書館 第3回 考古イラスト教室-縄文の世界を描こう- 11/23 (参加者 親子・一般24人) 東名縄文館	・東名遺跡の周知・活用(出前講座・体験学習、ワークショップ、企画展、講座、体験イベント) ・東名遺跡ガイドランス施設と埋蔵文化財センターの建築・展示工事、屋外(現地)展示実施設計	・東名遺跡の周知・活用(出前講座・体験学習、ワークショップ、企画展、講座、体験イベント) ・東名遺跡ガイドランス施設と埋蔵文化財センターの建築・展示工事、屋外(現地)展示工事
		基本目標3 文化財の保存と活用による地域づくり	基本目標4 地域に根差した特色ある文化のまちづくり	・東名遺跡ガイドランス施設と埋蔵文化財センターの複合施設の整備推進	文化財課	・東名遺跡体験イベント 第1回 5/27(参加者 約100人) 第2回 7/15(参加者 約70人)東名遺跡縄文まつり 第3回 10/22(参加者 約100人)金立町はがくれの里まつり 第4回 11/25(参加者 約70人) ・ワークショップ: 縄文編みかごワークショップ 11/25 (参加者 親子8組 一般16人) 東名縄文館 ・出前講座・講師派遣: 「縄文の奇跡-東名遺跡」 8/22 ゆめさが東名の会研究会 日本最古の湿地性貝塚 東名遺跡 6/22 西寺井老人クラブ 「東名遺跡について」 11/7 平松清風大学 ・東名遺跡(東名縄文館)の解説 6/23小城市岩松小学校 11/29東アジア古代史を楽しむ会 11/10佐志・大良地区民生・児童委員協議会 ・東名遺跡ガイドランス施設と埋蔵文化財センターの建築・展示基本設計	・東名遺跡体験イベント 7/20(参加者 約70人)東名遺跡縄文まつり 11/4(参加者 約120人)金立町はがくれの里まつり ・ワークショップ: 貝輪づくりワークショップ 7/20 (参加者 親子25組) 東名縄文館 縄文編みかごワークショップ 3/1予定 (参加者予定 親子10組 一般20人) 東名縄文館 ・出前講座・講師派遣: 「東名遺跡について」 4/30 西九州大学・西九州大学短期大学部(約40名) 「東名遺跡について」 6/24 佐賀経済同友会会員(約20名) 「東名遺跡について」 6/27 森永建設(約70名) 「日本最古の湿地性貝塚-東名遺跡」 9/10 ふれあいサロン「おおどう」(約15名) 「東名遺跡について」 11/5 平松清風大学(50名) ・東名遺跡(東名縄文館)の解説 5/30佐賀市立小中一貫校北山校(15名) 6/5 佐賀県立盲学校(2名) 7/10 巨勢小学校(50名) 10/10 建設コンサルタンツ協会九州支部(約25名) 10/22 日新公民館(27名) 10/23 大和老人福祉センター(約30名) ・東名遺跡ガイドランス施設と埋蔵文化財センターの建築・屋内展示実施設計	・東名遺跡の周知・活用(出前講座・体験学習、ワークショップ、企画展、講座、体験イベント) ・東名遺跡ガイドランス施設と埋蔵文化財センターの建築・展示工事、屋外(現地)展示実施設計

重点事業名	基本目標	取り組みの方向性	具体的な取り組み	担当	R5年度 実績	R6年度 進捗状況	R7年度 計画	次期基本計画に向けて
3. 無形民俗文化財の記録・保存	基本目標1 文化を通じた人づくり  基本目標3 文化財の保存と活用による地域づくり  基本目標4 地域に根差した特色ある文化のまちづくり	無形民俗文化財の保存・継承支援	・無形民俗文化財の調査、研究  ・無形民俗文化財の映像記録作成  ・無形民俗文化財への支援  ・無形民俗文化財の情報発信	文化財課  文化財課  文化財課  文化財課	・見島のカセドリ保存会が養蚕技術伝承者による対面研修を受講 9/8～9/10 川崎市  ・無形民俗文化財の映像記録作成(2団体) 玄蕃一流浮立(西神野玄蕃一流浮立保存会) 市川の天衝舞浮立(市川天衝舞浮立保存会) ・次年度の映像記録作成に向けた国庫補助事業の申請  ・指定無形民俗文化財保存会代表者会議の開催(4/27) ・指定無形民俗文化財継承支援補助金により、11保存会に対し補助を実施 ・指定無形民俗文化財(快万浮立)の用具修理に対して補助を実施  ・R5年度作成予定の無形民俗文化財の映像記録の配信(予定) ・市内指定無形民俗文化財写真パネル・映像展の実施(3/11～3/22 市役所市民ホールで開催予定) ・佐賀県伝承芸能祭(11/19 SAGAアリーナ)へ大和太鼓、富士太鼓、葉隠太鼓が参加。県によりホームページでダイジェスト映像を公開	・加勢島保存会において、R5年度までの研修成果を踏まえ、引き続き自主研修等続けながら、養蚕作成に取り組んだ。  ・無形民俗文化財の映像記録作成(1団体) 松枝神社奉納浮立(松枝神社奉納浮立保存会) ・次年度の映像記録作成に向けた国庫補助事業の申請  ・指定無形民俗文化財保存会代表者会議の開催(4/22) ・指定無形民俗文化財継承支援補助金により、12保存会に対し補助を実施  ・R6年度作成予定の無形民俗文化財の映像記録の配信(予定) ・市内指定無形民俗文化財写真パネル・映像展の実施(11/2～11/24 旧古賀銀行で開催)	・保存継承につながる調査・研究の継続及び成果発表の検討  ・無形民俗文化財の映像記録作成 ・次年度以降の映像記録作成のために活用可能な補助制度の調査、検討  ・指定無形民俗文化財保存会代表者会議 ・指定無形民俗文化財継承支援補助金等の制度により支援  ・無形民俗文化財の映像記録の作成、配信 ・佐賀県(伝承芸能祭等)と連携した情報発信	・保存継承につながる調査・研究の継続及び成果発表の検討  ・映像記録未作成保存会の記録作成の検討及び活用可能な補助制度の調査、検討  指定無形民俗文化財保存会代表者会議 ・指定無形民俗文化財継承支援補助金等の制度により支援  ・無形民俗文化財の映像記録の作成、配信 ・佐賀県(伝承芸能祭等)と連携した情報発信
4. 幕末佐賀藩の近代化産業遺産の保存と活用の推進	基本目標1 文化を通じた人づくり  基本目標3 文化財の保存と活用による地域づくり  基本目標4 地域に根差した特色ある文化のまちづくり	文化財の調査・研究・評価の充実  文化財の公開・活用の充実	・近代佐賀藩の近代化産業遺産に関する発掘調査・文献調査の推進  ・発掘調査現地説明会の積極的な実施と市の施設を利用した出土遺物の公開	文化財課  文化財課	<幕末産業遺産関係> ・精煉方跡調査(発掘調査・整理調査・文献調査) ・三重津海軍所跡調査(報告書刊行・整理調査・文献調査)  ・令和5年度に「精煉方略図」に「田中家居宅」、「石黒家居宅」と記述された地点の部分的な調査を実施し、1/20に一般向け説明会を開催を予定したが雨天により中止。説明会資料は佐賀市ホームページに掲載。  ・「精煉方跡絵図」で鍛冶所と記されている地点の調査を実施中(R612～R7.3月予定) 調査成果を発掘調査現地説明会やホームページ等により発信するよう検討。 ・多布施反射炉跡調査はホームページ等により発信するよう検討。	<幕末産業遺産関係> ・精煉方跡調査(発掘調査・整理調査・文献調査) ・三重津海軍所跡調査(報告書刊行・整理調査・文献調査) ・精煉方跡調査(発掘調査・整理調査・文献調査) ・多布施反射炉跡調査(発掘調査・整理調査・文献調査)  ・発掘調査現地説明会・出土遺物の公開	<幕末産業遺産関係> ・三重津海軍所跡調査(報告書刊行・整理調査・文献調査) ・精煉方跡調査(発掘調査・H21年度調査分の整理調査)予定 ・多布施反射炉跡(H21年度、R6年度調査分の整理調査)予定 ・精煉方跡の確認調査の継続 ・精煉方跡(平成21年度調査分)の整理調査、多布施反射炉跡(平成21年度、令和6年度調査分)の整理調査	<幕末産業遺産関係> ・三重津海軍所跡調査(報告書刊行・整理調査・文献調査) ・精煉方跡、多布施反射炉跡調査(発掘、整理)を継続予定 ・精煉方跡の確認調査の継続 ・精煉方跡・多布施反射炉跡(発掘、整理)を継続予定。  ・発掘調査現地説明会・出土遺物の公開
5. 文化施設の整備・活用	基本目標1 文化を通じた人づくり  基本目標2 多様な文化芸術活動が行えるしくみづくり  基本目標4 地域に根差した特色ある文化のまちづくり	利用しやすい文化設備の整備・充実	・佐賀市文化会館、東与賀文化ホールの施設、設備改修の推進  ・市内の文化施設の情報提供、案内  ・施設における案内表示等の多言語化をはじめとするユニバーサルデザインの推進  さまざまな文化鑑賞の機会等の提供による文化芸術に親しめる場の創出  ・地域の文化団体の活動(練習)拠点となりうる場所の検討	歴史・文化課  歴史・文化課  歴史・文化課  歴史・文化課	・文化会館、東与賀文化ホールについては、老朽化した施設、設備を計画的に改修 <文化会館> ・デジタルサイネージ設置業務 ・イベントホール音響設備更新工事 ・イベントホール調光操作卓設備更新工事 ・ロビー系統空調機更新工事 ・中ホール調光室外3室空調機更新工事  <SAGAサンライズパーク関連文化会館整備事業> ・東西駐車場 ・西側広場(外構、植栽、設備、建築)改修工事  <東与賀文化ホール> ・ホールスピーカー更新工事 ・ミーティングルーム改修工事  ・ホームページおよびSNSを活用した施設情報の提供、予約情報の案内(佐賀市文化振興財団)	・文化会館、東与賀文化ホールについては、老朽化した施設、設備を計画的に改修 <文化会館> ・吸収式冷温水発生機整備工事(R6.5完了) ・コンデンサ盤等更新工事(～R7.3完了予定) ・2,3階ロビートイレ改修工事(～R7.6完了予定) ・中ホール電動吊物更新業務(～R7.5完了予定)  <東与賀文化ホール> ・ピンスポットライト更新業務(R6.9完了) ・真空遮断器及び過電流遮断器取替工事(R6.12完了)  ・ホームページおよびSNSを活用した施設情報の提供、予約情報の案内(佐賀市文化振興財団)	・文化会館、東与賀文化ホールについては、老朽化した施設、設備を計画的に改修 <文化会館(予定)> ・大ホール楽屋、3Fホワイエトイレ改修工事(R8年度完了予定) ・大ホール電動吊物(重量吊物等)更新業務(R8年度完了予定) ・ピーマック空調機(事務所横会議室、医務室)更新工事(R7年度完了予定)  <東与賀文化ホール(予定)> ・消防用設備等整備業務(R7年度完了予定) ・機械室及び消火ポンプ室外扉修繕工事(R7年度完了予定)  ・ホームページおよびSNSを活用した施設情報の提供、予約情報の案内(佐賀市文化振興財団)	・R2年度に策定した個別施設計画(長寿命化計画)に基づき、限られた予算の範囲内で優先順位を考慮しつつ、必要な改修について計画的に実施していく。  ・文化会館、東与賀文化ホールでの文化鑑賞の機会の提供のほかに、佐賀市文化振興財団によるアウトリーチやワークショップの実施。 ・山口亮一旧宅の新たな活用者による講座やワークショップの実施  ・文化活動に利用できる施設の情報収集。 ・利用者アンケートの結果を精査し、利用者の満足度向上に努めるとともに、文化連盟をはじめ文化・芸術に関わる団体からのヒアリングを強化し、地域の文化団体の活動をサポートする。

## (1)市民の文化に対する意識の向上

成果指標	実績 (基準値)	実績	実績	実績	実績	実績	本計画 目標値 (第3次)
	30年度	31年度 (R1年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
① 市内で開催された歴史関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合	24.6%	14.9%	9.6%	9.9%	12.0%	12.2%	25.0%
② 市内で開催された文化芸術関連のイベントや活動に参加または自ら取り組んだ市民の割合	41.5%	35.7%	27.1%	32.8%	34.5%	42.4%	50.0%
③ 市内の文化財は、適切に保存・活用されていると思う市民の割合	44.6%	47.8%	51.0%	47.9%	49.6%	48.1%	52.0%
④ 文化・芸術に触れる機会が充実していると思う市民の割合	46.3%	45.6%	45.2%	43.6%	44.3%	47.1%	50.0%

①②・・・市民意向調査

③④・・・教育政策市民満足度調査

## (2)市民の文化的な行動に対する数値目標

成果指標	実績	実績 (基準値)	実績	実績	実績	実績	本計画 目標値 (第3次)
	30年度	31年度 (R1年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
⑤ 文化会館入場者数	419,067人	381,636人	101,666人	173,804人	263,714人	285,672人	400,000人
⑥ 東与賀文化ホールの入場者数	57,405人	56,468人	23,346人	30,147人	39,601人	40,645人	56,000人

■重点事業報告 **別冊資料**

1. 次世代につなぐ人材育成支援 関係
  - ・(公財)佐賀市文化振興財団事業 アウトリーチ・ワークショップ実施一覧
  - ・第12回佐賀市民芸術祭チラシ
  
2. 東名遺跡の史跡整備及び埋蔵文化財センターの整備
  - ・パンフレット※当日配布

## 別冊資料1

公益財団法人佐賀市文化振興財団  
R6年度事業実績及びR7年度事業計画(アウトリーチ、インリーチ、ワークショップ)

## ○アウトリーチ・インリーチ(R6年度実績) 令和6年4月1日～令和7年3月31日まで

開催日	学校名・施設等団体名	参加人数 (人)	アーティスト・内容	備考
4/28	久保泉小学校 全校児童	169	アーティスト特別授業2024 奥村愛ヴァイオリン・リサイタル	
4/28	北川副小学校 4、5年生	268		
6/21	開成小学校 全校児童	432	アーティスト特別授業2024 須川展也サクソフォン・リサイタル	
6/21	佐賀北高校 吹奏楽部サクソフォンパート	10	アーティスト特別授業2024 須川展也サクソフォン・クリニック	楽器クリニックを文化会館 中ホールにて開催(インリーチ)
7/5	川上小学校 全校児童	387	アーティスト特別授業2024 中鉢聡テノール・リサイタル	
7/5	西与賀小学校 全校児童	363		
9/19	思斉館小学部 5年1、2組	55	令和6年度公共ホール音楽活性化支援事業 村上敏明(テノール)、中川賢一(ピアノ) 特別授業	
9/19	思斉館小学部 5年3組	28		
9/20	東与賀小学校 4年1組	39		
9/20	東与賀小学校 4年2組	39		
10/22	勤興公民館	35	地域芸術家アウトリーチ 佐賀ユーモア協会 「にわか部会」佐賀にわか in 勤興公民館	
10/25	金泉中学校 全校生徒	352	地域芸術家アウトリーチ 大坪健人ピアノ・コンサート	
12/21	川上公民館	153	地域芸術家アウトリーチ 佐賀ユーモア協会 「にわか部会」佐賀にわか in 川上公民館	
1/28	西与賀公民館	51	地域芸術家アウトリーチ 佐賀ユーモア協会 「にわか部会」佐賀にわか in 西与賀公民館	
2/7	日新小学校 6年生	66	(公財)三井住友海上文化財団助成 三浦一馬(バンドネオン)スクールコンサート	
2/21	北部保育園 全園児	40	地域芸術家アウトリーチ 西村直子サクソフォン・コンサート	
3/6	東与賀児童館	43	地域芸術家アウトリーチ 西村直子サクソフォン・コンサート	乳幼児とその保護者
8企画 17公演		2,530		

## ○ワークショップ(R6年度実績)※次世代育成のみ。

	開催日	定員(人)	参加人数 (人)	公演名	備考
文化会館	8/10	60	134	夏休みわくわくワークショップ2024 チアダンスワークショップ(2回公演) 1回目:65名、2回目:69名	講師/バルヴィーナス
	8/16	40	98	夏休みわくわくワークショップ2024 舞台裏探検ワークショップ(2回公演) 1回目:51名、2回目:47名	講師/(株)西日本企画サービス
	8/21	40	136	夏休みわくわくワークショップ2024 アナウンサー体験ワークショップ(2回公演) 1回目:67名、2回目:69名	講師/NHK佐賀放送局アナウンサー
3企画6公演		140	368		
東与賀文化 ホール	8/3	40	36	夏休みわくわくワークショップ2024 リコーダーワークショップ(2回公演) 1回目:16名、2回目:20名	
1企画2公演		40	36		
4企画8公演		180	404		

**□アウトリーチ・インリーチ(R7年度計画)**

開催日	学校名・施設等団体名	参加人数 (人)	アーティスト・内容	備考
5/30	兵庫小学校 全校児童	-	アーティスト特別授業2025 須川展也サクソフォン・リサイタル	
5/30	龍谷高校 吹奏楽部サクソフォンパート	-	アーティスト特別授業2025 須川展也サクソフォン・クリニック	楽器クリニックを文化会館 中ホールにて開催(インリーチ)
6/6	嘉瀬小学校 全校児童	-	アーティスト特別授業2025	
6/6	南川副小学校 全校児童	-	梅津碧ソプラノ・リサイタル	
9/22	新栄小学校 全校児童	-	アーティスト特別授業2025	
9/22	富士中学校 全校生徒	-	岡田将テノール・リサイタル	
3企画 6公演		-		

【未定】

- ・地域芸術家アウトリーチ 3企画 6公演
- ・令和7年度公共ホール邦楽活性化事業 1企画 4公演

**○ワークショップ(R7年度計画)※次世代育成のみ。**

【未定】

- ・夏休みわくわくワークショップ2025 4企画 8公演

Symphonic

Classical

JAZZ

Painting

SONG

SAGA 佐賀

第12回 佐賀市民芸術祭

第12回 佐賀市民芸術祭

Special Pick Up

11/9 土

EVENT 2 開場 16:30 大ホール 開演 17:00

無料 要入場整理券

ダンス / 福岡加奈子バレエ研究所

JAZZステージ 庄野真代&佐賀モダンジャズオーケストラ スペシャルナイト



庄野真代



佐賀モダンジャズオーケストラ

ビッグバンドの迫力ある演奏に、ゲストボーカル: 庄野真代とダンスがコラボレーションした豪華な一夜限りのステージをお楽しみください。



福岡加奈子バレエ研究所

Program

佐賀モダンジャズオーケストラ STAGE

- ♪ take the A train (A列車で行こう)
- ♪ moanin (モーニン) 他

庄野真代 featuring STAGE

- ♪ モンテカルロで乾杯
- ♪ 飛んでイスタンブール 他

2024 11/9 土 10 日 佐賀市文化会館



佐賀市民芸術祭HP

第12回 佐賀市民芸術祭

facebook



今年は開館20周年 佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館



【お問い合わせ】 佐賀市民芸術祭実行委員会事務局 (佐賀市文化会館内) ☎0952-32-3000 FAX 0952-32-3736

(主 催) 佐賀市民芸術祭実行委員会, 佐賀市, 公益財団法人 佐賀市文化振興財団

私たちは 第12回佐賀市民芸術祭 を応援しています。



アイ工務店



鶴屋芸術祭限定丸ぼうろをプレゼント!



各日10:00から小学生以下の方を対象にプレゼントします。(なくなり次第終了)

# 11/9 EVENT LINEUP

## EVENT 1 Vol.1 開場 12:45 中ホール クラシックセレクション 無料 要入場整理券 託児所

<p>13:00~13:30</p> <p>♪アレルヤ ♪涙の流れるままに ♪舟唄~片戀~ 他</p> <p>久保田文香(ソプラノ)</p>	<p>13:30~14:00</p> <p>♪ピアノ・ソナタ 30番 ホ長調 Op.109 ♪幻想曲 八長調 Op.17 第1楽章</p> <p>石川敦子(ピアノ) 牛島舞(ピアノ)</p>	<p>14:00~14:30</p> <p>♪からたちの花 ♪曼珠沙華 ♪庭の千草 他</p> <p>藤瀬愛(ソプラノ) 石川敦子(ピアノ)</p>
--	---	--

## EVENT 1 Vol.2 開場 15:00 中ホール クラシックセレクション 無料 要入場整理券 託児所

<p>15:15~15:45</p> <p>♪12の練習曲 第11番 組み合わせられたアルペジオのために ♪スケルツォ 第2番 Op.31 ♪3つの演奏会用練習曲 「ため息」S.144-3 他</p> <p>内田ひびき(ピアノ)</p>	<p>15:45~16:15</p> <p>♪オリジナルテーマによる ファンタジー ♪サクソフォンとピアノのための ラプソディ ♪ロンドンデリーの歌 他</p> <p>蔵戸里沙(ソプラノ) 有賀隆(ピアノ) 松尾恵子(ピアノ)</p>	<p>16:15~16:45</p> <p>♪佐賀県民の歌 ♪歌劇「オテロ」第2幕より 他</p> <p>松尾恵子(ピアノ)</p>
--	---	--

# 11/10 EVENT LINEUP

## EVENT 3 開場 12:30 大ホール フレッシュブラス ステージ 無料 要入場整理券

 <p>城東中学校</p>	 <p>佐賀商業高校</p>	 <p>玉名女子高校</p>
--	---	--

## EVENT 4 開場 14:30 中ホール ダンス・ショーケース Dance Showcase 無料 要入場整理券

 <p>佐賀東高校</p>	 <p>佐賀学園高校</p>	 <p>高橋商業高校</p>	 <p>STELLA</p>	 <p>DANCE STUDIO status.</p>	 <p>BAL-VENUS (バルヴィナス)</p>
--	---	---	---	--	---

監修/HACHI (DANCE STUDIO status.)

## EVENT 5 開場 17:00 大ホール シンフォニック&ブラス ステージ 無料 要入場整理券

 <p>17:30~18:10 佐賀交響楽団 ~どこかで聴いたクラシック~ PART2 指揮:村川智章</p>	 <p>18:20~19:00 佐賀市民吹奏楽団 指揮:南里隆弘、藤松垂季 多彩なプログラムが 盛り沢山!</p>
--	---

# 11/9 10日 ロビーや西側ひろばなど、どこでもイベント盛りだくさん!!

### 9+ 高校生パフォーマンス

① 11:00~11:30 無料  
② 13:00~13:30 無料  
2階ロビー 佐賀北高校 書道科

### 9+ 中川きらら(バイクショー)

① 12:30~ 無料  
② 13:30~ 無料  
西側ひろば

日本自転車競技連盟(JCF)の  
BMX flatland日本代表 中川きらら  
※日本代表の正式名称は日本強化指定選手です。

### CGアートミュージアム 無料

10:00~16:00  
3階特別会議室 作品提供:九州国際情報ビジネス専門学校

### 手乗りドローン体験 無料

10:00~16:00  
2階ロビー 講師:九州国際情報ビジネス専門学校

### オオグシリョウヘイの日本画体験

10:00~16:00 3階小会議室 無料

### 10日 ものづくり体験コーナー

2階ロビー 無料

ネームプレートをつくってみよう! ミニノートバッグをつくらう! 人形絵付けを体験してみよう!

要事前申込

### 食・物産販売コーナー

11:00~16:00  
2階ロビー  
※商品が無くなり次第終了します。

### 栄光ステージ

9+ 11:00~15:30

11:00~	佐賀大学吹奏楽団
12:00~	佐賀大学医学部軽音楽部
13:00~	ゴスペルコーラス Flash
14:00~	佐賀大学カバレークルScore!!
15:00~	佐賀大学Jazz研究会 Full Swing Jazz Orchestra

# キッチンカー 西側ひろば 大集合!!

9+ 10:00~17:00  
10日 10:00~16:00

まだまだ増えるよ! お楽しみに!

初代桜流

きみどりバーガー 麺工房こうき ※9日のみ

ELEDIA YOU KITCHEN

※写真はイメージです。メニューが変更になる場合があります。  
※当日の都合により、営業時間・キッチンカーの出店に一部変更がある場合がございます。

# 野いちご手作りフェスタ 西側ひろば

9+ 10:00~17:00  
10日 10:00~16:00



画：早川和子



# 縄文の

# ものづくり

## —縄文人の自然素材利用—



骨角器

鹿角製列点文装身具



土器

塞ノ神式土器



木器



編みかご  
実物(左)・復元品(右)



石銛



# 土器 -土でつくる-

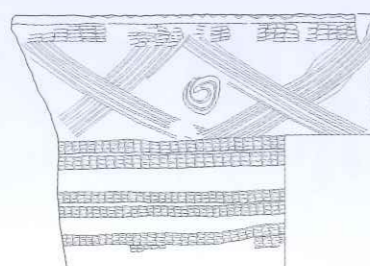
東名遺跡は国内最古の湿地性貝塚で、様々な種類の遺物が出土している。ここではそれらの遺物を素材の違いによって、「土器」、「石器」、「貝器」、「骨角器」、「木器」の5種に大別し、自然素材を巧みに利用していた縄文人の「ものづくり」についてみていきたい。

**土器**は、土を成形し焼き固めた製品で、縄文時代の土器は「縄文土器」と呼ばれる。主に煮炊き調理に使用された道具で、土器の出現によって、食べることができる食材が飛躍的に増加し、食糧事情の安定をもたらした。

東名遺跡の調査では、全体で約2トンの土器が出土している。その多くが「塞ノ神B式土器」と呼ばれる縄文時代早期の土器で、南九州を中心に分布する。その他に「轟A式土器」と呼ばれる土器も少量出土している。



フネガイ科の貝殻で土器に文様を付けた。



塞ノ神B式土器



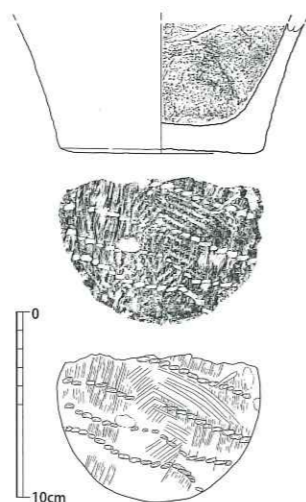
煮炊きに使われたので、外面上半にススが付着する。



塞ノ神B式土器  
口が開いた平底のパケツのような形の土器。フネガイ科の貝殻で文様を付ける。



轟A式土器  
塞ノ神式土器よりやや小さく器壁が薄手で、少し時代が新しい土器。



土器底部の敷物圧痕  
土器づくりの際に、下にスダレ状編物を敷いていたと考えられる。右下はシリコンでうつしとった敷物のレプリカ。



貝殻押引文

貝殻条痕文 (格子・円弧)

貝殻押引文

貝殻点文

貝殻条痕文 (波状)

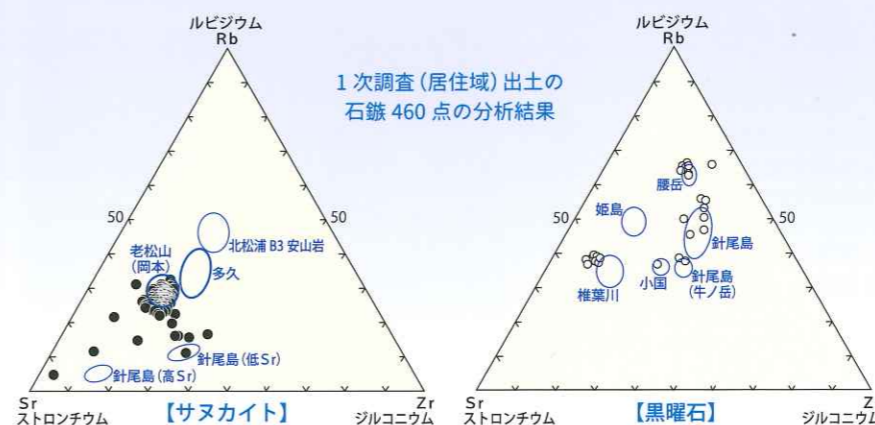


煮炊きに使われたので、外面上半にススが付着する。

# 石器 -石でつくる-

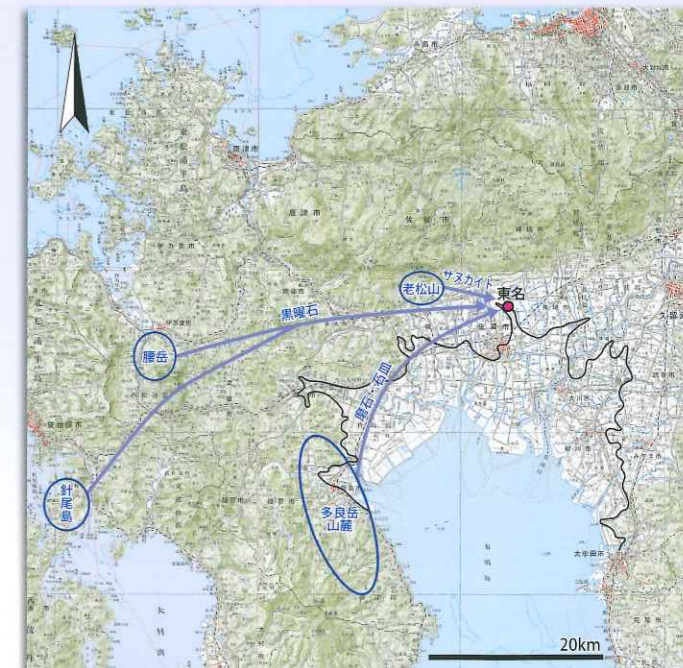
**石器**は、石を素材とした製品で、主に食料を獲得したり、加工する時に使う、縄文人が生きていくために欠かせない道具の一つである。大きく石材を割って薄い剥片にしてから加工する剥片石器と、石材の形をそのまま生かして使用する礫(石核)石器の2種があり、東名遺跡では8万点以上出土し、そのうち何らかの人為的な加工が観察できるものが約2万点ある。

剥片石器の多くはサヌカイトを使用し、次いで黒曜石を使用していた。これらは、狩猟や漁労具である石鏃や石銛をはじめ、加工具である石匙やスクレイパー、石錐などに加工された。礫石器は安山岩を多く使用し、主にドングリなどの堅果類を加工する石皿や磨石などに使用されていた。



石器素材産地同定(蛍光X線分析)  
サヌカイトは小城市三日月町の老松山、黒曜石は伊万里市の腰岳と佐世保市の針尾島が主体。

石器素材の産地としては、サヌカイトが小城市三日月町の老松山がそのほとんどを占め、長崎県佐世保市の針尾島産のものも認められる。黒曜石は伊万里市の腰岳、佐世保市の針尾島産を主体とし、嬉野市の椎葉川、熊本県の小国産のものも認められる。また礫石器は、多良岳山麓で採れる安山岩を多く使用する。このように、石器素材の産地から、西北九州を中心とした交流がみえてきた。



主な石器素材産地位置図



持ち込まれたサヌカイトの原石



石材を割って製品素材(剥片)をつくる。  
サヌカイトの石核と剥片



石匙・スクレイパー・石斧  
ナイフ状の道具と木の伐採や加工に使用する斧。



石皿と磨石  
木の実などの加工に使用。



石鏃・石銛・石錐  
狩りや漁の道具である矢じりや銛先とドリル。

# 貝器 —貝でつくる—

貝器は、貝殻を素材とした製品で、東名遺跡の調査で800点以上出土している。その多くは、貝輪（プレスレット）、貝垂飾（ペンダント）、貝玉（ビーズ）などの装身具（アクセサリー）である。素材となる貝は、ほとんどが深場もしくは遠隔地に生息する貝種で、死んで海岸に打ち上がった殻を使用している。それらは有明海で採れない貝種も多く、遠隔地から持ち込まれたと考えられるものも含まれていた。

貝器素材の採集地としては、現生貝の生息地を基に東名遺跡に最も近い場所を想定し、有明海系、玄界灘系、南島系の3種に大別した。有明海系としては、貝輪の素材として最も多いクマサルボオがあり、鹿島市周辺が採集地として推定される。玄界灘系としては、貝輪の素材であるマツバガイやベンケイガイ、貝垂飾の素材であるクチベニ・ウノアシなどがあり、唐津から糸島周辺が採集地として推定される。南島系としては貝輪の素材であるオオツタノハ、貝垂飾の素材であるタカラガイ・イモガイなどがあり、主に鹿児島以南の南西諸島が採集地として推定される。このように貝器素材の採集地から、西北九州を中心に南西諸島にまでおよぶ交流がみえてきた。

## 貝製アクセサリー

- 1 貝輪未製品（クマサルボオ）
- 2 貝輪（クマサルボオ）
- 3 貝輪（イタボガキ）
- 4 貝輪（ベンケイガイ）
- 5 貝輪（マツバガイ）
- 6 貝輪（オオツタノハ）
- 7 垂飾（クチベニガイ）
- 8 垂飾（ベッコウイモ）
- 9 垂飾（ハナマルユキ）
- 10 貝玉（二枚貝、径4mm）



## 持ち込まれたマダカアワビ

明確な加工はないが、玄界灘方面から持ち込まれたものと考えられる。容器として使用か。

## 【ベンケイガイ貝輪づくり】

①たたき石で穴をあける。拾った石も海岸で使ったものを使用。



②鹿角ハンマーで穴を広げる。



③砥石で磨く。遺跡から出土した貝輪は細く、縄文人が時間をかけて磨き込んでいたことがわかる。



④完成!! 貝輪は女性が装着していた場合が多い。東名縄文人の成人女性の平均身長は一四五センチ。



# 骨角器 —骨角でつくる—

骨角器は、動物の骨、角、牙を素材とした製品で、東名遺跡の調査で1900点以上出土している。そのうち利器は670点ほどあり、鹿角を使った斧（土掘り具）やハンマー、ヘラなどがある。最も多いのは、ニホンジカ・イノシシの四肢骨を使った刺突具で、刺突漁や編みかごなどの製作工具として使用された可能性がある。

装身具（アクセサリー）は300点以上出土した。イノシシ牙の垂飾（ペンダント）やエイ・サメ類の椎骨を使った耳飾（ピアス）、鹿角製の髪針（ヘアピン）などがある。中でも列点文を施した鹿角製装身具は造形的にも優れ、縄文人の高い技術と豊かな感性をうかがい知ることができる。

骨角器素材の入手は、食料残渣を利用する場合と採集する場合、交易などで獲得する場合が考えられる。中でも食料残渣を利用している場合が多いが、鹿角は落角と生角の割合が1:1で、落角も積極的に採集していたことがわかる。ツキノワグマ犬歯の垂飾などは、他の部位の骨が全く出土していないことから、交易などによって獲得していた可能性がある。骨角器素材としては、ニホンジカ・イノシシの骨角が最も多く選択されており、中でも鹿角、イノシシ下顎犬歯、四肢骨が多用されている。

## 骨角製アクセサリー

- 1 髪針（鹿角・四肢骨）
- 2 耳飾（エイ・サメ椎骨）
- 3 垂飾（イノシシ犬歯）
- 4 垂飾（イノシシ犬歯）
- 5 垂飾（鹿角製列点文装身具）
- 6 垂飾（鹿角製列点文装身具）
- 7 垂飾（鹿角製列点文装身具）



## 素材段階の鹿角と下顎骨

上が素材段階の鹿角。食料残渣である生角（右上1本）と採集した落角3本。

下は素材段階のイノシシ下顎骨。犬歯を抜き取るために半割されたもの。その下顎骨をストックしたかのようなものも遺跡内で確認している（下写真）。



鹿角製列点文装身具と加工途上品  
加工途上品が多く、遺跡内で盛んに製作されていた可能性がある。



## 刺突具と加工途上品

主にシカの中手骨・中足骨を縦割りにして刺突具を製作。



## 剣形腰飾（鹿角）

左：長25.2cm  
右：長27.5cm



鹿角ハンマー・鹿角斧（土掘り具）・鹿角ヘラ

## 《持ち込まれた貝》

4・5・7は玄海灘系、6・8・9は南島系と考えられる貝種。交易などによって製品が持ち込まれた可能性がある。



## ベンケイガイ貝輪

海岸に打ち上がったベンケイガイ（現生、糸島）



海岸に打ち上がったクマサルボオ（現生、鹿島）



オオツタノハ  
ハナマルユキ（タカラガイ）



主な貝器素材採集地位置図

# 木器 —木でつくる—

**木器**は、基本的に木本植物（木部・樹皮）を素材とした製品であるが、ここではツル植物やシダ植物など、植物性遺物全般を素材としたものも含める。東名遺跡の最大の特徴である編みかごをはじめとした「**編組製品**」についても「木器」に含めるが、その出土数や情報量の多さから別立てで解説する。

東名遺跡の調査で約650点の木器（編組製品除く）が出土している。縄文時代早期段階でこれほど大量に出土した事例は無く、この時期の木材の利用方法や加工技術を知る上で重要な資料である。

樹木を使った道具には、皿や鉢などの容器類をはじめ、搦い具、掘り棒、椀状製品、弓、板状製品、尖棒などがあり、クスノキを素材としたものが最も多く認められた。

容器類のほとんどは未製品で、整形が容易な木の瘤を多用し、加工するために水漬けしたり焦がしを加えながら、中を削り抜いて製作していた工程が復元できる。

椀状製品は扁平部（水かき）の幅が狭く、断面三角形で厚みがあり、先端が使用により摩滅しているものが多いことから、水をかくというよりは干潟を突いて進むような使い方をしていたのかもしれない。

板状製品は、直径が50cmを超えるようなクスノキを素材としたものが多く、様々な用途に使用されていた。

装身具である**豎櫛**2点はいずれも欠損品で、漆は使用されていなかった。他に人面状木製品も出土しており、精神文化の高揚を示すものとして注目される。

## 容器類 (未完成品)



扁平部

### 椀状製品

上3点：扁平部のみ  
厚みがあり先端摩滅、干潟を突いて進んだか。  
左1点：柄部残存 残長115cm, ヒサカキ



鉢状容器  
(長41cm, ケヤキの瘤)



鉢状容器  
(長27.7cm, コナラ属の瘤)



把手付皿  
(長33.5cm, 樹種不明, 横木取)



円形皿  
(径33cm, ニレ科? の瘤)

### 弓

左：残長22.8cm, クスノキ科 飾り弓  
右：残長21.8cm, マキ属 弓筈あり



残長6.2cm, ツバキ属



**豎櫛** 残長11.8cm, ヒサカキ  
右は7本の加工材をU字形に折り曲げ、左は歯部を欠失するが、細い繊維を編み込んで結束している。

### 人面状木製品

長38.5cm, クスノキ  
縁辺に6カ所の穿孔あり



### 板状製品

長100cm, クスノキ  
形状からガタスキ  
かもしれない。

### 掘り棒

長74.3cm, 樹種不明, ミカン割

# 編組製品

**編組製品**は、植物素材を使用し、「編む」または「組む」といった技法を用いて製作される製品で、東名遺跡の調査で760点あまり出土している。それらは、かご類、敷物類、縄類の3種に大きく分類できる。

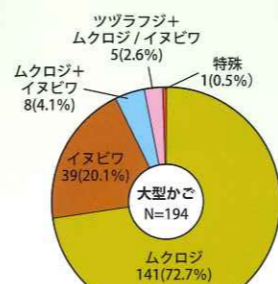
遺存状態が良好で、編組技法はもちろん、全形を観察できるものも多い。これらはすべて縄文時代早期後葉と国内最古級で、質・量ともに群を抜いている。編組製品研究において欠かすことのできない極めて重要な資料である。

また、編組製品以外に、その素材であるツル植物などを束ねて水漬けにした**素材束**も55点あり、製作前の水さらしの状態か、使用後の**残滓**の状態出土している。素材としては、ツツラフジ、テイカカズラ属、シダ植物、ワラビなどがある。

かご類は731点出土した。大型と小型に大別でき、前者が木本植物のヘギ材を使用するのに対し、後者はツル植物を多用する。出土状況や復元実験などから、大型かごは主にドングリの水漬け用、小型かごは主に運搬用として使用されていたようである。

敷物類は6点出土した。いずれもスタレ状で、貯蔵穴内に敷かれた状態で出土している。軟弱な地盤を克服するために使用されたものだろう。

縄類は24点出土した。「組む」「巻き付ける」などの技法で製作された縄や把手状製品であるが、断片的に出土しているため、用途については明確にできない。形態から把手状製品、組縄、結束縄、縄、結束束の5種に分類され、素材としては、ツツラフジ、テイカカズラ属、シダ植物、ワラビなどが使用されている。



### 大型かご

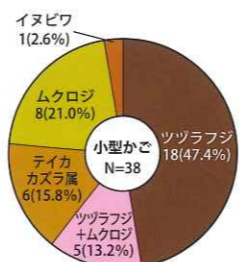
【素材主体：ヘギ材】  
体部にムクロジ・イヌビワのヘギ材を中心に使用する。



SK2160 編物②



素材：イヌビワのヘギ材 (約160本使用)  
ツツラフジのツル



### 小型かご

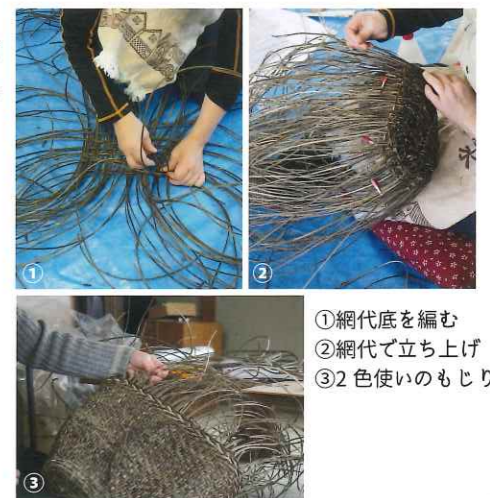
【素材主体：ツル植物】  
体部にツツラフジ・テイカカズラ属のツル植物を中心に使用する。



AM2184



素材：ツツラフジのツル (約160m使用)



**敷物 (スタレ状編物)**  
貯蔵穴の底に敷かれていた (鹿角斧がのる)。  
笹類? をツツラフジで編み連ねる。



**ワラビの素材束と縄**  
左はワラビの素材束。右はワラビの3本組み縄。

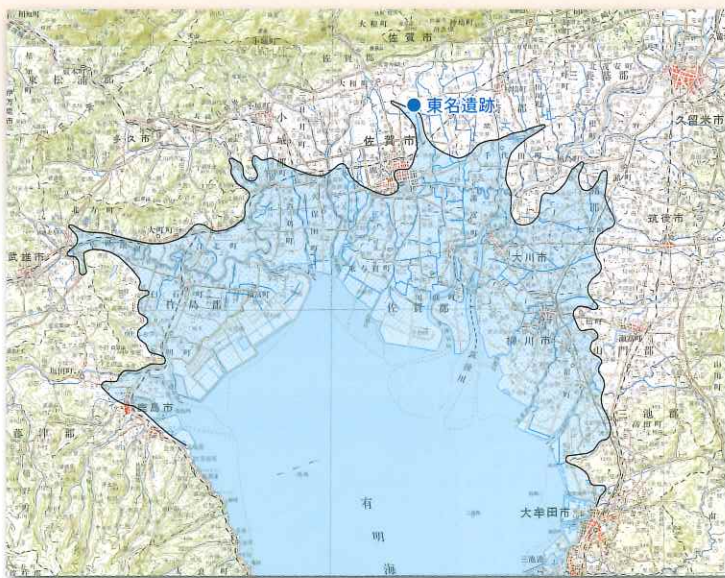


**ツツラフジの素材束と縄**  
左はツツラフジの素材束。右はツツラフジの2本撚り結束縄。

# 保存 -なぜ残っていたのか-

東名遺跡の最大の特徴は、およそ8,000年前の遺跡でありながら、通常の遺跡には残りにくい有機質遺物が良好な形で保存されていたことである。通常、動物性や植物性の有機質遺物は、乾燥や微生物などによって分解され消失してしまう。なぜ、東名遺跡には有機質遺物が残ったのか。その謎を解く鍵は「貝塚」「湿地」「埋没」という東名遺跡の特殊な環境にある。

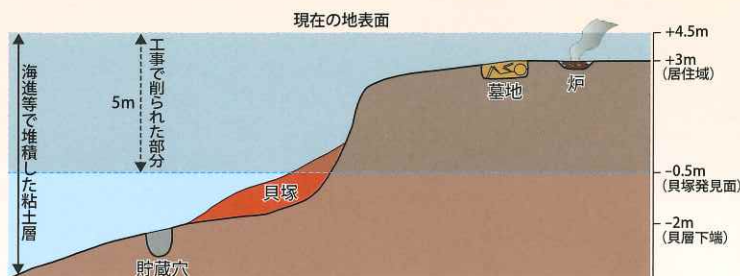
東名遺跡では、この3つの環境が奇跡的に揃ったため、8,000年もの間、有機質遺物が良好に保存されてきた。このような条件を兼ね備えた遺跡は国内でも数が少なく、その中でも最古級の遺跡である。列島最古級の動植物性遺物が良好な状態で保存され、当時の食生活や生業活動をはじめ、様々なものづくりの実態を鮮明に知ることができる「縄文のタイムカプセル」という名にふさわしい遺跡である。



**【貝塚】** 食べカスなどを捨てたゴミ捨て場の跡で、大量に廃棄された貝殻のカルシウム分で酸性土壌が中和され、貝や動物の骨などの動物性遺物が良く残っていた。

**【湿地】** 川や湖などの水辺のそばにある水気の多い場所で、豊富な水分が供給されるため、木や木の実、ツルなどの植物性遺物が良く残っていた。

**【埋没】** 地球温暖化に起因する高温多雨による土石流や急激な海面上昇による浮泥の堆積などにより、遺跡が一気に土砂で埋まってしまう。貝塚付近は5m地下に埋没してしまい、外気とほぼ完全に遮断されたため、酸素が供給されず、有機物を分解する微生物などの活動がおさえられた。



東名遺跡地形断面模式図 (貝塚発見の状況)



第1 貝塚貝層断面 温暖化の影響により貝塚が埋没している様子がわかる。



## 第2 貝塚の様子

- ① 第2 貝塚貝層全景  
丘陵側の傾斜面に貝層が、河川側に粘土層が堆積している。湿地と貝塚が混在している。
- ② 第2 貝塚貝層断面 (剥ぎ取り)  
地形に沿って貝殻が堆積している。



### SK2056 貯蔵穴

貯蔵穴の中から、大型かごが破けたり潰れた状態で発見された。



### SK1008 貯蔵穴

大型かごの中に取り残されたイチイガシが露出している。

